

## 地区概要

所在地	千葉県柏市、松戸市（高柳西部第一） 千葉県柏市（高柳西部第二）
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京外環自動車道 松戸ICより約9.3km</li> <li>新京成線 五香駅より約1.2km</li> <li>東武アーバンパークライン 高柳駅より約1.2km</li> </ul>
地区面積	39.3ha（高柳西部第一） 9.2ha（高柳西部第二）
計画人口・戸数	4,900人・1,310戸（高柳西部第一） 1,100人・300戸（高柳西部第二）
事業手法	土地区画整理事業
施行期間	昭和63年度～平成17年度（清算期間5年を含む）
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>昭和61年12月19日／都市計画決定（松戸市）</li> <li>昭和61年12月26日／都市計画決定（沼南町 ※当時）</li> <li>昭和63年5月20日／事業計画認可（第一・第二地区）</li> <li>平成7年11月1日／第1次宅地分譲</li> <li>平成12年8月25日／換地処分公告（第一・第二地区）</li> </ul>

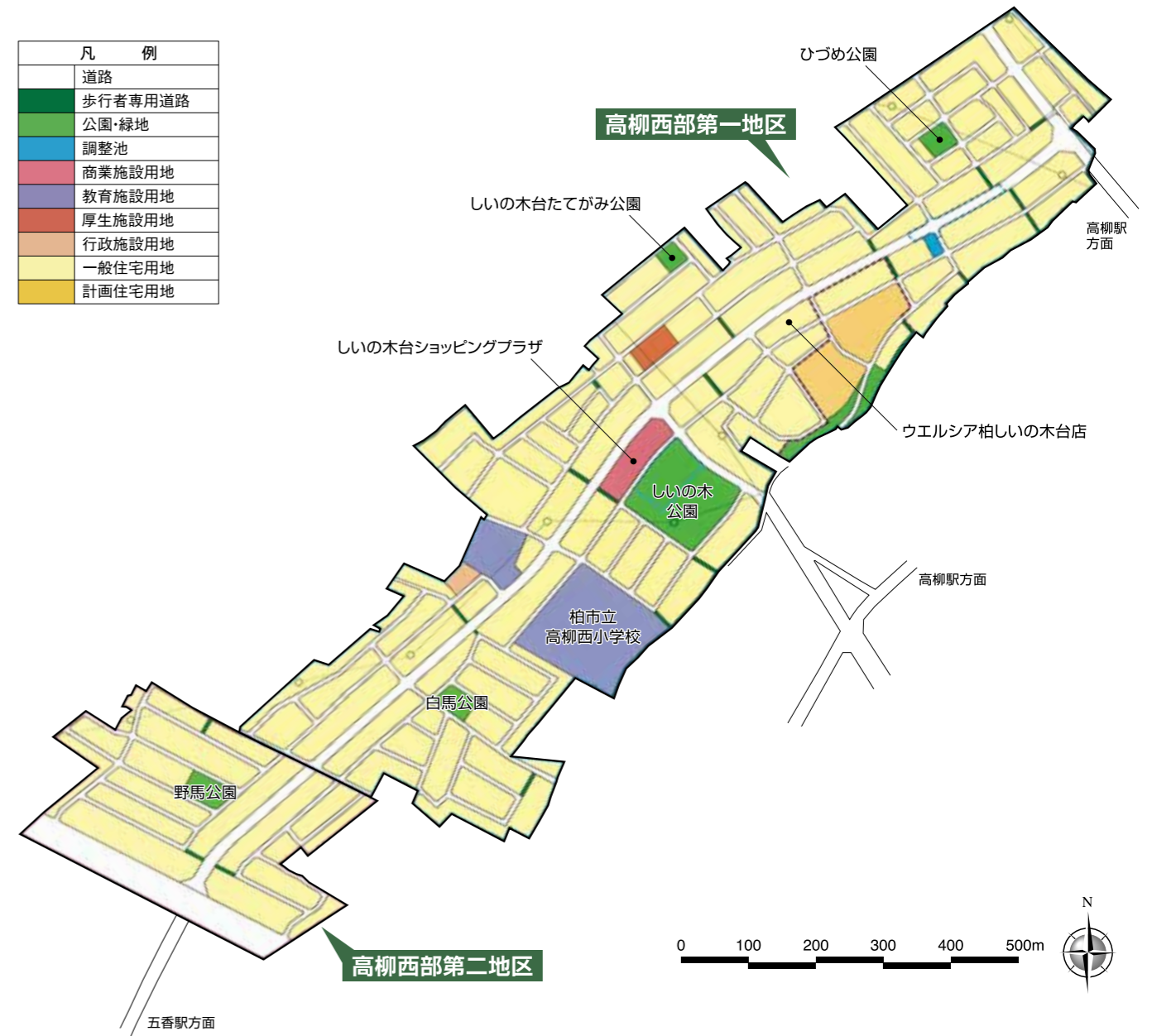
## 地区位置図



## 土地利用計画図

※立地施設は、令和4年3月現在の情報に基づいています。

凡 例	
	道路
	歩行者専用道路
	公園・緑地
	調整池
	商業施設用地
	教育施設用地
	厚生施設用地
	行政施設用地
	一般住宅用地
	計画住宅用地



## 航空写真



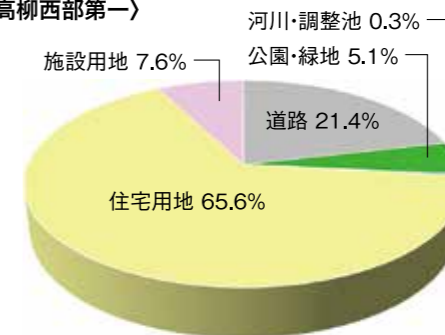
令和元年撮影

出典：国土地理院ウェブサイト (<https://www.gsi.go.jp/tizu-kutyu.html>)

しいの木台（高柳西部第一地区及び高柳西部第二地区）は、千葉県松戸市の東端と柏市（旧 沼南町）に跨って位置しています。高柳周辺地域は古くから馬の放牧地として、明治以降は田園風景が広がっていた場所で、近年は周辺の激しい市街化の動きから健全な市街地形成と良好な住宅地の供給のため、事業が進められました。文化財である「野馬除土手」の一部を緑地として保存するとともに、馬群を配した記念レリーフが設置されています。

## 土地利用の割合

〈高柳西部第一〉



〈高柳西部第二〉

